



『富小学校の子ども達』

「おはようございますーす。」
「おはよう。」

富小学校の朝は、子ども達の元気なあいさつの声から始まります。

子ども達は、お田植え祭りや有名な布施神社の横を通り、学校へやってきました。子ども達に、職員も元氣よくあいさつをします。朝日の中、子ども達と私たちが交わすあいさつは、先生と子ども達が楽しくいっしょにがんばっているという富小学校の雰囲気象徴しています。あいさつ運動は、今年度の本校の生徒指導の重点課題としても取り組んでいます。

本校は全校生徒が29名の小規模校です。小規模校では、コミュニケーションを豊かにすることも課題の一つです。そのため、全校朝の会でのスピーチ、各学年での朝の会のスピーチなどで表現力を養っています。また、木曜日の朝には、なかよし集会とリズム集会を2週交替で行っています。なかよし集会では、鬼遊びなどの集団遊びを行い、児童相互のふれあいを深めるようにしています。また、リズム集会では、月ごとに歌を決め、全校合唱を行っています。人前でしっかりと歌えることを目指しています。

また、地域の方とのふれあいをねらいとした行事もいくつか行っています。12月には、お飾り作りともちつき大会、ひとり暮らしの老人の方との交流会を行いました。お飾り作りでは、老人会の方に手ほどきを受け、たくさんのお飾りを作ることができました。もちつき大会では、子ども達も交替で杵をふり、もちを丸めました。最後に参加者全員が、できたのおもちをおいしくいただきました。

福祉センターでのひとり暮らしの老人の方との交流会では、音楽に合わせて一緒に手遊びをしたり、グループになって自己紹介をしたりして、なかなか時間を過ごすことができませんでした。子ども達は、自分が作った版画カレンダーをプレゼントしました。

生活が都会化し、田舎も町も同じような生活スタイルとなった昨今、学校と地域が一体となって様々な活動を行えることが、富小学校のすばらしさだと思います。

今日も布施神社の大樹の下、子ども達のさわやかなあいさつの声が響きます。

鏡野町生徒指導推進連絡協議会

富小学校 竹内浩二

のびのびひろば

楽しかった！

お飾り作り交流会

12月19日に郷地区のおじいさん、おばあさんと一緒にお飾り作りと交流会を楽しみました。やさしく、ゆったりと子どもたちに教えてくださり、子どもたちも大喜びでした。

お飾り作りの後は、お茶を飲みながら楽しくおしゃべりをしたり、一緒に歌ったりして楽しい時間を過ごすことができました。出来上がったお飾りを家に持って帰って、誉めてもらって喜んでいました。皆で楽しいお正月を迎えることができました。ありがとうございました。



教えてくれて
ありがとう！



- お飾りはどうして飾るの？
- 年神様がやってくる時の目印に門口に門松を立て、
- 神様を迎える神聖な場所にしめなわやお飾りを飾る。



(郷幼稚園)

三つ編みにしてね。
じょうずだね！